

ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



おかあさん いってらっしゃい

依頼会員Mさんは幼稚園に通う二人の子をもつお母さん。現在、とある資格を取得のために勉強中です。資格取得に伴う実習期間は、子どものお世話も一人では難しいことから、同じ地区に住む提供会員のYさんにサポートしてもらっています。幼稚園のお迎えや、日祝の見守りなど、柔軟に対応してくれるYさんは、Mさんにとって大きな心の支えになっています。

この日は、次の実習先との打合せということで、夕方、またまたYさんに子ども達の見守りを依頼しました。大好きなお母さんと離れることにちょっと寂しそうな表情を浮かべる二人でしたが、手を振り見送った後は、お気に入りの長靴をはいて庭先で虫捕り遊び。獲った虫を嬉しそうに見せる子ども達に「すごいね!」と優しく声をかけるYさんです。

「何かあったら、いつでも言ってね!」と言ってくれるYさんの言葉に安心感をもらって、Mさんは目標に向かって頑張ります!

子育て「今・昔」ものがたり

10/23 (火)

第3回のステップアップ研修会では、八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 加藤康子氏を招いて「子育て今・昔ものがたり」と題して、時代の変化に伴う子育ての考え方、あり方について学んでいきました。

医学や研究の進歩、環境の変化などで、子育ての常識も変化しています。いろいろな情報がありふれている今、情報を“選択”して育児をしたいと考えているママが多いとのことでした。

ところで、母子手帳は日本発というのをご存知でしたか？いまや、アジア、アフリカなどでも普及しているそうで、すごいですね！



■講師

八戸学院大学短期大学部
幼児保育学科

准教授 加藤 康子 氏

参加者アンケートより

- やはり、いろいろ考え方が変わっているのですね。柔軟に対応したいと思いました。
- 今と昔の子育ての違いが資料で提示されてよかった。感覚的に違うなあと思ってはいたが、そのギャップをどうしていけばいいのかわからなかったが、今日胸にストンと落ちるものがあった。
- 子育て環境の変化や取り巻く状況がよくわかりました。
- 子どもに対しての接し方は変わっても、親の子どもへの思いは昔も今も変わらないことを学び、安心いたしました。

乳児・幼児・児童のための 救命救急法



9/27 (木)



大切な命を守る「救命救急法」。今年も八戸消防署根城分遣所の方3名を講師に迎え、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びました。

さらに今回は、食物アレルギーなど、急性アナフィラキシーショックが出た際の対処方法として“エピペン(※)”の使い方について、デモ機を使って体験する時間も設けました。

エピペンは、病院で医師から処方してもらうもので、市販はしていないとのことですが、どんな形状をして、どのように使うのか知ることができただけでも、大変、参考になりましたね！

※アナフィラキシー症状の進行を一時的に緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤(アドレナリン自己注射薬)

7/31 (火)

夏休み特別企画

「アート&アンガーマネジメント」

今年度初のファミサポ会員交流会は「アート&アンガーマネジメント」でした。

今回は、子どもさんたちにも“怒りのしくみ”を知るとともに、どのように怒りの感情を処理するかを学べる機会として、夏休みにあわせて企画してみました。

講師にお招きしたのは、昨年度のステップアップ研修会「アンガーマネジメント」でも講師を務めてくださった才神敦子さんです。才神さんは英語塾も主宰されていることから、子ども達への接し方もお手のもの！ということで、再度オファーさせていただきました。

怒りの感情を画用紙に書き出したあと、ハートの発砲スチロールや、様々な形のキラキラスパンコールで飾りつけていくと、素敵な作品にチェンジ。不思議と、怒りのエネルギーが昇華していくような感じになりましたね！



■講師

日本アンガーマネジメント協会公認
アンガーマネジメント ファシリテーター
才神 敦子 氏



提供・両方会員のみなさまへ 重要なお願い



- ①マッチングをしたことがある提供会員さんには、あらかじめ冊子で援助活動報告書をお渡ししている場合がありますが、退会・休会などで活動が出来なくなった場合、センターに援助活動報告書の返却をお願いします。
- ②年度初め（5月）に会報とともに送付しております会員証については、サポート活動する際の身分証明書でもあります。紛失しないよう各自で保管・管理をお願いいたします。
- ③事情によりファミサポに協力できなくなった場合は、必ずセンターにご連絡ください。（休会も含む）
- ④ステップアップ研修会に年に一回の出席をお願いいたします。しばらく顔を合わせない方にはリスクマネジメントの考えから、サポートをおつなぎすることが難しい場合があります。

センターからのお知らせ

平成30年度 第2回 提供会員養成講習会

地域の「子育て援助」に興味のある方を対象に開催します。講習会受講後はファミリーサポートセンターの提供会員「子育て援助ボランティア」として活動していただきます。

※提供会員の活動は有償ボランティアとなり、活動があった際には1時間あたり500円の謝礼が支払われます。さらに万が一に備えて保険にも加入します。(保険料はセンター負担)

- 日 時 ①平成30年11月20日(火) 10:00～15:00
②平成30年11月21日(水) 10:00～15:00
③平成30年11月22日(木) 10:00～12:00
④平成30年11月27日(火) 10:00～12:00
- 場 所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)
- 対 象 八戸市近隣在住(※)の18歳以上で心身共に健康な方
- 費 用 2,000円(テキスト代)
- その他 参加には申込が必要です。

カリキュラムの詳細については、センターまでお問い合わせください。

※対象市町村 八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町



現在、依頼会員の方も預かり側(提供・両方会員)になってみませんか?

平成30年度 第2回 会員交流会

「お正月飾り制作」

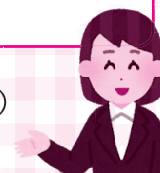
- 日 時 平成30年12月2日(日)
10:00～12:00
- 場 所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)
5階 研修室
- 講 師 工藤 洋子 氏
- 対 象 ファミサポ提供会員と両方会員のみ
- 参加費 制作体験代 500円
- 定 員 40名程度
- 締 切 平成30年11月22日(木)
※定員に達し次第締め切り

ファミサポ会員とその家族対象
★同封したチラシを併せてご覧ください★

平成30年度 第4回 ステップアップ研修会

※研修内容等、詳細が決まり次第、後日ご案内させていただきます

- 日 時 平成31年2月18日(月)
13:30～15:30
- 場 所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)
4階 第一・第二教室
- 講 師 調整中
- 対 象 ファミサポ提供会員と両方会員のみ
- 参加費 無 料
- 定 員 80名程度



年末年始のお休み

12/29(土)～1/3(木)

上記の期間中「子どもをみてほしい、預けたい」という方は、早めの登録をお願いします。スタッフ同席の事前打ち合わせを済ませておりませんと、子どもを預けることができません。

編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL 0178-71-2750
FAX・留守電 0178-71-2751
【e-mail】 f_support@hachinohe-shakyo.or.jp
受付時間 電話 … 月曜日～金曜日 8:30～17:00
メール・FAX・留守電 … 24時間
土・日・祝日・年末年始はお休みです